

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2020年12月18日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼代表取締役社長 中川 順子
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲二丁目2番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-6387-5000
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型 ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型 ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型 2兆円を上限とします。 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型 2兆円を上限とします。
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、2020年6月12日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に変更がありますので本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況

第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部__は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

(3) ファンドの仕組み

< 更新後 >

委託会社の概況(2020年10月末現在)

・名称

野村アセットマネジメント株式会社

・資本金の額

17,180百万円

・会社の沿革

1959年12月1日

野村証券投資信託委託株式会社として設立

1997年10月1日

投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更

2000年11月1日

野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更

・大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋1-13-1	5,150,693株	100%

3 投資リスク

< 更新後 >

■ リスクの定量的比較 (2015年11月末～2020年10月末：月次)

円コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	19.6	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 15.6	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	△ 1.5	3.8	6.5	3.7	1.5	0.7	0.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年11月から2020年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年11月から2020年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

円コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	19.6	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 15.7	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	△ 1.5	3.8	6.5	3.7	1.5	0.7	0.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年11月から2020年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年11月から2020年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

資源国通貨コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2015年11月 2016年10月 2017年10月 2018年10月 2019年10月 2020年10月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	18.2	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 24.1	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	△ 2.5	3.8	6.5	3.7	1.5	0.7	0.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年11月から2020年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年11月から2020年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

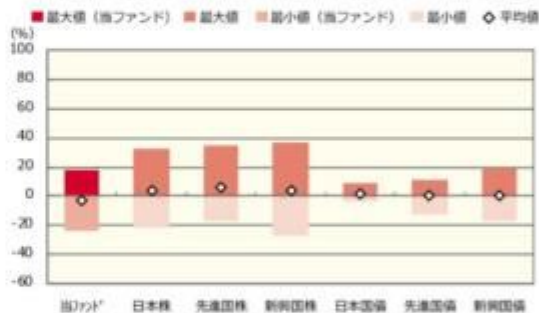
資源国通貨コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2015年11月 2016年10月 2017年10月 2018年10月 2019年10月 2020年10月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	18.3	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 24.0	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	△ 2.5	3.8	6.5	3.7	1.5	0.7	0.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年11月から2020年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年11月から2020年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

アジア通貨コース（毎月分配型）**ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

2015年11月 2016年10月 2017年10月 2018年10月 2019年10月 2020年10月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	22.2	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 18.1	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	1.0	3.8	6.5	3.7	1.5	0.7	0.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年11月から2020年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年11月から2020年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

アジア通貨コース（年2回決算型）**ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移**

2015年11月 2016年10月 2017年10月 2018年10月 2019年10月 2020年10月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	22.3	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 18.1	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	1.0	3.8	6.5	3.7	1.5	0.7	0.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年11月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年11月から2020年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年11月から2020年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※ 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

<p><代表的な資産クラスの指数></p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み） ○先進国株：MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース） ○新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース） ○日本国債：NOMURA-BPI 国債 ○先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし、円ベース） ○新興国債：JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）
<p style="text-align: center;">■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■</p> <ul style="list-style-type: none"> ○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）・・・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、株式会社東京証券取引所（東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。 ○MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）・・・MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。 ○NOMURA-BPI 国債・・・NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。 ○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし、円ベース）・・・FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。 ○JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）・・・「JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）」（ここでは「指数」とよびます）についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価値や価格を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスを法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JP Morgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または競主になっている可能性もあります。 <p>米国の J.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMSLLC」と呼びます）（「指数スポンサー」）は、指数に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」と呼びます）についての種別、保障または販売促進を行います。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に連動させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。</p> <p>JPMSLLC は NASD、NYSE、SIPC の会員です。JPMorgan は JP Morgan Chase Bank, NA, JPSI, J.P. Morgan Securities PLC.、またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。</p> <p style="text-align: right;">（出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他）</p>

4 手数料等及び税金

（５）課税上の取扱い

<更新後>

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

個人、法人別の課税について

個人の投資家に対する課税

<収益分配金に対する課税>

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%（国税（所得税及び復興特別所得税）15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

<換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対する課税>

換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）については、申告分離課税により20.315%（国税15.315%および地方税5%）の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は20.315%の税率により源泉徴収が行なわれます。

損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《利子所得》	《上場株式等に係る譲渡所得等》 ^{（注2）}	《配当所得》
--------	---------------------------------	--------

・ 特定公社債 ^(注1) の利子 ・ 公募公社債投資信託の収益分配金	特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の ・ 譲渡益 ・ 譲渡損	・ 上場株式の配当 ・ 公募株式投資信託の収益分配金
--	--	-------------------------------

(注1) 「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、2015年12月31日以前に発行された公社債（同族会社が発行した社債を除きます。）などの一定の公社債をいいます。

(注2) 株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

上場株式、公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」の適用対象です。NISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得や譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金（解約）時および償還時の個別元本超過額については、15.315%（国税15.315%）の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

換金（解約）時および償還時の課税について

[個人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の差益 については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金（解約）時および償還時の価額から取得費（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

[法人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象（配当所得）となります。

なお、買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

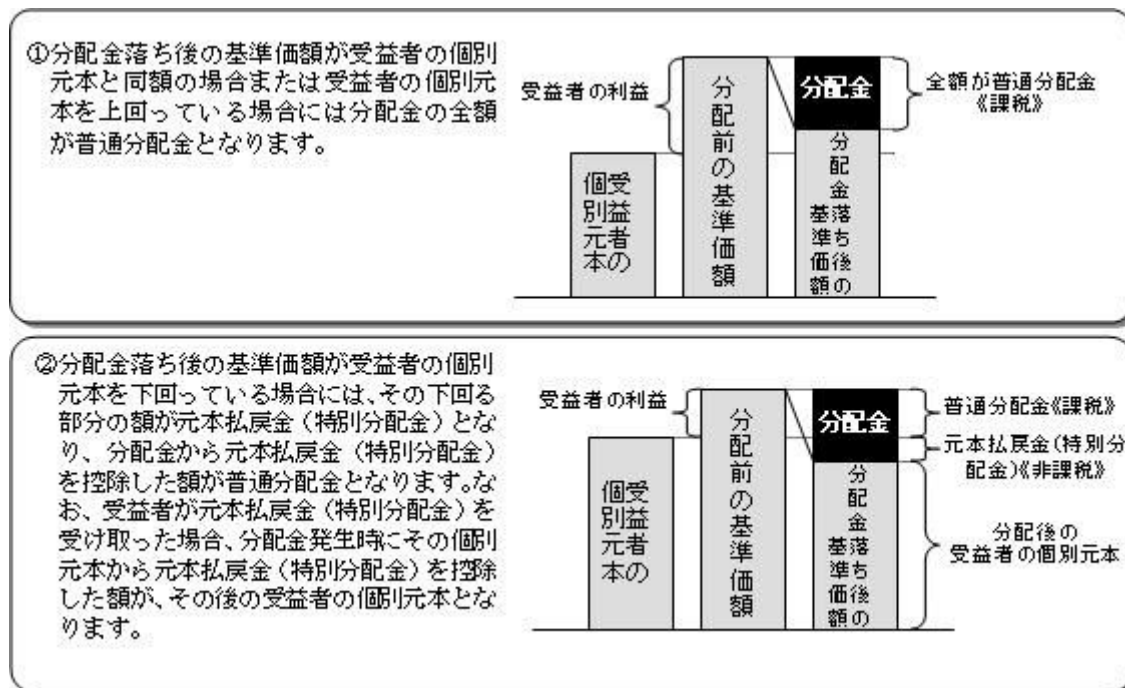
個別元本について

追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

税法が改正された場合等は、上記「(5)課税上の取扱い」の内容（2020年10月末現在）が変更になる場合があります。

5 運用状況

以下は2020年10月30日現在の運用状況であります。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1) 投資状況

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	336,078,400	98.70
親投資信託受益証券	日本	1,003,542	0.29
現金・預金・その他資産（負債控除後）		3,406,159	1.00
合計（純資産総額）		340,488,101	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,148,042,679	99.00
親投資信託受益証券	日本	1,003,542	0.08
現金・預金・その他資産（負債控除後）		10,577,962	0.91
合計（純資産総額）		1,159,624,183	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,125,845,424	98.87
親投資信託受益証券	日本	1,003,542	0.08
現金・預金・その他資産（負債控除後）		11,751,221	1.03
合計（純資産総額）		1,138,600,187	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	374,665,500	98.78
親投資信託受益証券	日本	1,003,542	0.26
現金・預金・その他資産（負債控除後）		3,585,556	0.94
合計（純資産総額）		379,254,598	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	448,322,436	98.75
親投資信託受益証券	日本	1,003,542	0.22
現金・預金・その他資産（負債控除後）		4,652,694	1.02
合計（純資産総額）		453,978,672	100.00

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	542,364,834	98.90
親投資信託受益証券	日本	1,003,542	0.18
現金・預金・その他資産（負債控除後）		5,004,332	0.91
合計（純資産総額）		548,372,708	100.00

（参考）野村マネー マザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
地方債証券	日本	590,540,918	19.19
特殊債券	日本	380,655,575	12.37

社債券	日本	770,558,581	25.04
現金・預金・その他資産（負債控除後）		1,334,968,092	43.38
合計（純資産総額）		3,076,723,166	100.00

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバシファイド・ファンド・ 日本円クラス	59,200	5,773	341,761,600	5,677	336,078,400	98.70
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0202	1,003,542	1.0202	1,003,542	0.29

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.70
親投資信託受益証券	0.29
合計	98.99

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバシファイド・ファンド・ 日本円クラス	202,227	5,965	1,206,381,123	5,677	1,148,042,679	99.00
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0202	1,003,542	1.0202	1,003,542	0.08

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.00
親投資信託受益証券	0.08
合計	99.08

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバースィファイド・ファンド - 資源国通貨クラス	294,108	3,938	1,158,197,304	3,828	1,125,845,424	98.87
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0202	1,003,542	1.0202	1,003,542	0.08

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.87
親投資信託受益証券	0.08
合 計	98.96

ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバースィファイド・ファンド - 資源国通貨クラス	97,875	4,215	412,623,077	3,828	374,665,500	98.78
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0202	1,003,542	1.0202	1,003,542	0.26

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.78
親投資信託受益証券	0.26
合 計	99.05

ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	マネージド・フューチャーズ・ ディバースィファイド・ファンド - アジア通貨クラス	61,812	7,411	458,088,732	7,253	448,322,436	98.75
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0202	1,003,542	1.0202	1,003,542	0.22

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.75
親投資信託受益証券	0.22
合 計	98.97

ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド-アジア通貨クラス	74,778	7,593	567,846,468	7,253	542,364,834	98.90
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	983,672	1.0202	1,003,542	1.0202	1,003,542	0.18

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.90
親投資信託受益証券	0.18
合計	99.08

(参考)野村マネー マザーファンド

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	利率(%)	償還期限	投資比率(%)
1	日本	社債券	九州電力 第4 3 3回	200,000,000	100.02	200,054,838	100.02	200,054,838	0.375	2020/11/25	6.50
2	日本	地方債証券	神奈川県 公募(5年)第6 6回	200,000,000	100.01	200,029,460	100.01	200,029,460	0.101	2020/12/18	6.50
3	日本	地方債証券	共同発行市場地方債 公募第9 2回	190,000,000	100.08	190,152,091	100.08	190,152,091	1.03	2020/11/25	6.18
4	日本	特殊債券	しんきん中金債券 利付第3 1 3回	190,000,000	100.03	190,070,610	100.03	190,070,610	0.225	2020/12/25	6.17
5	日本	社債券	東北電力 第4 5 6回	170,000,000	100.08	170,144,364	100.08	170,144,364	1.176	2020/11/25	5.53
6	日本	地方債証券	千葉県 公募平成2 2年度第9 回	100,000,000	100.18	100,188,817	100.18	100,188,817	1.22	2020/12/25	3.25
7	日本	地方債証券	名古屋市 公募第4 7 3回	100,000,000	100.17	100,170,550	100.17	100,170,550	1.29	2020/12/18	3.25
8	日本	社債券	関西電力 第4 8 5回	100,000,000	100.16	100,169,576	100.16	100,169,576	1.285	2020/12/18	3.25
9	日本	社債券	日本電信電話 第6 0回	100,000,000	100.16	100,165,785	100.16	100,165,785	1.31	2020/12/18	3.25
10	日本	社債券	北陸電力 第3 1 9回	100,000,000	100.02	100,021,018	100.02	100,021,018	0.17	2020/12/15	3.25
11	日本	社債券	東海旅客鉄道 第8 1回社債間限定同順位特約付	100,000,000	100.00	100,003,000	100.00	100,003,000	0.02	2020/11/27	3.25
12	日本	特殊債券	日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第1 2 6回	70,000,000	100.30	70,215,546	100.30	70,215,546	1.2	2021/1/29	2.28
13	日本	特殊債券	関西国際空港社債 財投機関債 第2 9回	70,000,000	100.19	70,136,185	100.19	70,136,185	1.538	2020/12/18	2.27

14	日本	特殊債券	都市再生債券 財投機関債第4 9回	50,000,000	100.46	50,233,234	100.46	50,233,234	1.46	2021/2/26	1.63
----	----	------	-------------------------	------------	--------	------------	--------	------------	------	-----------	------

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
地方債証券	19.19
特殊債券	12.37
社債券	25.04
合 計	56.61

投資不動産物件

ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型

該当事項はありません。

(参考)野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

（3）運用実績

純資産の推移

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

2020年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間	(2011年 9月26日)	15,729	15,745	1.0055	1.0065
第2特定期間	(2012年 3月23日)	9,117	9,127	0.9118	0.9128
第3特定期間	(2012年 9月24日)	2,801	2,804	0.8811	0.8821
第4特定期間	(2013年 3月25日)	1,673	1,674	0.8730	0.8740
第5特定期間	(2013年 9月24日)	971	973	0.7595	0.7605
第6特定期間	(2014年 3月24日)	763	764	0.7303	0.7313
第7特定期間	(2014年 9月24日)	661	662	0.8856	0.8866
第8特定期間	(2015年 3月23日)	591	592	1.0804	1.0814
第9特定期間	(2015年 9月24日)	506	507	0.9561	0.9571
第10特定期間	(2016年 3月23日)	645	646	0.9737	0.9747

第11特定期間	(2016年 9月23日)	1,361	1,363	0.8713	0.8723
第12特定期間	(2017年 3月23日)	1,197	1,199	0.8211	0.8221
第13特定期間	(2017年 9月25日)	1,021	1,023	0.8219	0.8229
第14特定期間	(2018年 3月23日)	865	866	0.8090	0.8100
第15特定期間	(2018年 9月25日)	659	660	0.7638	0.7648
第16特定期間	(2019年 3月25日)	553	554	0.7890	0.7900
第17特定期間	(2019年 9月24日)	541	542	0.8682	0.8692
第18特定期間	(2020年 3月23日)	534	535	0.9319	0.9329
第19特定期間	(2020年 9月23日)	362	362	0.8472	0.8482
	2019年10月末日	516		0.8280	
	11月末日	515		0.8258	
	12月末日	509		0.8270	
	2020年 1月末日	505		0.8207	
	2月末日	504		0.8261	
	3月末日	424		0.9005	
	4月末日	411		0.8957	
	5月末日	395		0.8616	
	6月末日	386		0.8412	
	7月末日	392		0.8527	
	8月末日	387		0.8431	
	9月末日	348		0.8141	
	10月末日	340		0.8088	

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

2020年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2011年 9月26日)	41,281	41,321	1.0108	1.0118
第2計算期間	(2012年 3月23日)	23,404	23,404	0.9215	0.9215
第3計算期間	(2012年 9月24日)	11,107	11,107	0.8966	0.8966
第4計算期間	(2013年 3月25日)	6,781	6,781	0.8947	0.8947
第5計算期間	(2013年 9月24日)	4,196	4,196	0.7837	0.7837
第6計算期間	(2014年 3月24日)	3,013	3,013	0.7595	0.7595
第7計算期間	(2014年 9月24日)	2,847	2,847	0.9288	0.9288
第8計算期間	(2015年 3月23日)	3,985	3,989	1.1393	1.1403
第9計算期間	(2015年 9月24日)	4,487	4,491	1.0141	1.0151
第10計算期間	(2016年 3月23日)	4,190	4,194	1.0374	1.0384
第11計算期間	(2016年 9月23日)	4,408	4,408	0.9333	0.9333
第12計算期間	(2017年 3月23日)	3,678	3,678	0.8855	0.8855
第13計算期間	(2017年 9月25日)	2,909	2,909	0.8920	0.8920
第14計算期間	(2018年 3月23日)	2,501	2,501	0.8841	0.8841

第15計算期間	(2018年 9月25日)	2,144	2,144	0.8409	0.8409
第16計算期間	(2019年 3月25日)	2,098	2,098	0.8754	0.8754
第17計算期間	(2019年 9月24日)	1,529	1,529	0.9701	0.9701
第18計算期間	(2020年 3月23日)	1,512	1,512	1.0505	1.0505
第19計算期間	(2020年 9月23日)	1,217	1,217	0.9610	0.9610
	2019年10月末日	1,451		0.9263	
	11月末日	1,425		0.9249	
	12月末日	1,414		0.9273	
	2020年 1月末日	1,380		0.9213	
	2月末日	1,317		0.9286	
	3月末日	1,423		1.0147	
	4月末日	1,296		1.0104	
	5月末日	1,232		0.9728	
	6月末日	1,246		0.9508	
	7月末日	1,246		0.9650	
	8月末日	1,221		0.9553	
	9月末日	1,170		0.9234	
	10月末日	1,159		0.9186	

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

2020年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間	(2011年 9月26日)	64,368	64,759	0.8223	0.8273
第2特定期間	(2012年 3月23日)	34,584	34,788	0.8485	0.8535
第3特定期間	(2012年 9月24日)	15,403	15,467	0.7243	0.7273
第4特定期間	(2013年 3月25日)	11,552	11,593	0.8495	0.8525
第5特定期間	(2013年 9月24日)	7,092	7,122	0.7204	0.7234
第6特定期間	(2014年 3月24日)	5,699	5,725	0.6680	0.6710
第7特定期間	(2014年 9月24日)	5,334	5,352	0.8607	0.8637
第8特定期間	(2015年 3月23日)	4,800	4,814	0.9900	0.9930
第9特定期間	(2015年 9月24日)	3,316	3,328	0.8014	0.8044
第10特定期間	(2016年 3月23日)	2,970	2,981	0.7850	0.7880
第11特定期間	(2016年 9月23日)	2,356	2,366	0.6942	0.6972
第12特定期間	(2017年 3月23日)	2,415	2,425	0.7674	0.7704
第13特定期間	(2017年 9月25日)	2,029	2,031	0.7753	0.7763
第14特定期間	(2018年 3月23日)	1,836	1,838	0.7483	0.7493
第15特定期間	(2018年 9月25日)	1,571	1,574	0.6652	0.6662
第16特定期間	(2019年 3月25日)	1,518	1,520	0.7093	0.7103
第17特定期間	(2019年 9月24日)	1,468	1,470	0.7401	0.7411
第18特定期間	(2020年 3月23日)	1,291	1,293	0.6903	0.6913

第19特定期間	(2020年 9月23日)	1,264	1,266	0.6820	0.6830
	2019年10月末日	1,424		0.7312	
	11月末日	1,395		0.7133	
	12月末日	1,441		0.7478	
	2020年 1月末日	1,358		0.7143	
	2月末日	1,314		0.7003	
	3月末日	1,262		0.6750	
	4月末日	1,217		0.6504	
	5月末日	1,246		0.6664	
	6月末日	1,219		0.6517	
	7月末日	1,267		0.6790	
	8月末日	1,236		0.6670	
	9月末日	1,160		0.6260	
	10月末日	1,138		0.6211	

ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型

2020年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額(百万円)		1口当たり純資産額(円)	
		(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間	(2011年 9月26日)	20,929	20,929	0.8430	0.8430
第2計算期間	(2012年 3月23日)	12,575	12,575	0.9033	0.9033
第3計算期間	(2012年 9月24日)	7,082	7,082	0.7982	0.7982
第4計算期間	(2013年 3月25日)	5,040	5,040	0.9590	0.9590
第5計算期間	(2013年 9月24日)	2,839	2,839	0.8322	0.8322
第6計算期間	(2014年 3月24日)	2,069	2,069	0.7918	0.7918
第7計算期間	(2014年 9月24日)	2,132	2,135	1.0446	1.0456
第8計算期間	(2015年 3月23日)	1,630	1,632	1.2235	1.2245
第9計算期間	(2015年 9月24日)	1,286	1,287	1.0114	1.0124
第10計算期間	(2016年 3月23日)	1,311	1,312	1.0110	1.0120
第11計算期間	(2016年 9月23日)	1,210	1,210	0.9185	0.9185
第12計算期間	(2017年 3月23日)	1,327	1,328	1.0392	1.0402
第13計算期間	(2017年 9月25日)	1,272	1,273	1.0719	1.0729
第14計算期間	(2018年 3月23日)	698	699	1.0420	1.0430
第15計算期間	(2018年 9月25日)	600	600	0.9339	0.9339
第16計算期間	(2019年 3月25日)	549	549	1.0046	1.0046
第17計算期間	(2019年 9月24日)	550	551	1.0556	1.0566
第18計算期間	(2020年 3月23日)	435	435	0.9927	0.9927
第19計算期間	(2020年 9月23日)	415	415	0.9899	0.9899
	2019年10月末日	527		1.0444	
	11月末日	499		1.0203	
	12月末日	513		1.0712	

2020年 1月末日	483		1.0244
2月末日	474		1.0058
3月末日	411		0.9708
4月末日	397		0.9369
5月末日	407		0.9615
6月末日	399		0.9416
7月末日	416		0.9827
8月末日	405		0.9667
9月末日	381		0.9089
10月末日	379		0.9032

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

2020年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間 (2011年 9月26日)	31,581	31,757	0.8971	0.9021
第2特定期間 (2012年 3月23日)	14,659	14,743	0.8664	0.8714
第3特定期間 (2012年 9月24日)	6,576	6,602	0.7593	0.7623
第4特定期間 (2013年 3月25日)	4,675	4,690	0.9165	0.9195
第5特定期間 (2013年 9月24日)	2,586	2,596	0.7840	0.7870
第6特定期間 (2014年 3月24日)	2,228	2,236	0.7879	0.7909
第7特定期間 (2014年 9月24日)	1,967	1,973	1.0120	1.0150
第8特定期間 (2015年 3月23日)	1,927	1,931	1.3405	1.3435
第9特定期間 (2015年 9月24日)	1,660	1,664	1.1471	1.1501
第10特定期間 (2016年 3月23日)	1,923	1,928	1.1575	1.1605
第11特定期間 (2016年 9月23日)	1,242	1,246	0.9487	0.9517
第12特定期間 (2017年 3月23日)	1,095	1,097	0.9939	0.9959
第13特定期間 (2017年 9月25日)	1,005	1,007	1.0368	1.0388
第14特定期間 (2018年 3月23日)	739	741	0.9913	0.9933
第15特定期間 (2018年 9月25日)	624	625	0.9496	0.9506
第16特定期間 (2019年 3月25日)	592	593	1.0379	1.0389
第17特定期間 (2019年 9月24日)	550	551	1.1259	1.1269
第18特定期間 (2020年 3月23日)	542	542	1.2059	1.2069
第19特定期間 (2020年 9月23日)	474	474	1.1361	1.1371
2019年10月末日	525		1.0953	
11月末日	518		1.0974	
12月末日	526		1.1142	
2020年 1月末日	521		1.1153	
2月末日	505		1.1248	
3月末日	499		1.1344	
4月末日	498		1.1481	

5月末日	492		1.1345	
6月末日	481		1.1253	
7月末日	466		1.1227	
8月末日	477		1.1430	
9月末日	456		1.0927	
10月末日	453		1.0892	

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

2020年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2011年 9月26日)	12,259	12,259	0.9194	0.9194
第2計算期間	(2012年 3月23日)	6,599	6,599	0.9205	0.9205
第3計算期間	(2012年 9月24日)	3,899	3,899	0.8338	0.8338
第4計算期間	(2013年 3月25日)	3,297	3,300	1.0282	1.0292
第5計算期間	(2013年 9月24日)	1,988	1,988	0.8976	0.8976
第6計算期間	(2014年 3月24日)	1,711	1,711	0.9228	0.9228
第7計算期間	(2014年 9月24日)	1,309	1,310	1.2102	1.2112
第8計算期間	(2015年 3月23日)	1,742	1,743	1.6270	1.6280
第9計算期間	(2015年 9月24日)	1,240	1,241	1.4131	1.4141
第10計算期間	(2016年 3月23日)	1,368	1,369	1.4496	1.4506
第11計算期間	(2016年 9月23日)	1,128	1,128	1.2096	1.2106
第12計算期間	(2017年 3月23日)	985	986	1.2831	1.2841
第13計算期間	(2017年 9月25日)	976	976	1.3540	1.3550
第14計算期間	(2018年 3月23日)	599	600	1.3083	1.3093
第15計算期間	(2018年 9月25日)	539	540	1.2646	1.2656
第16計算期間	(2019年 3月25日)	587	587	1.3902	1.3912
第17計算期間	(2019年 9月24日)	621	621	1.5154	1.5164
第18計算期間	(2020年 3月23日)	651	652	1.6309	1.6319
第19計算期間	(2020年 9月23日)	571	571	1.5437	1.5447
	2019年10月末日	597		1.4755	
	11月末日	599		1.4798	
	12月末日	617		1.5036	
	2020年 1月末日	610		1.5063	
	2月末日	616		1.5204	
	3月末日	613		1.5340	
	4月末日	621		1.5539	
	5月末日	606		1.5368	
	6月末日	601		1.5257	
	7月末日	601		1.5235	
	8月末日	582		1.5528	

9月末日	549		1.4848	
10月末日	548		1.4813	

分配の推移

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	0.0050円
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.0060円
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	0.0060円
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.0060円
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	0.0060円
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	0.0060円
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	0.0060円
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	0.0060円
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	0.0060円
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0060円
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0060円
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0060円
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0060円
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0060円
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0060円
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0060円
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0060円
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0060円
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	0.0010円
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.0000円
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	0.0000円
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.0000円
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	0.0000円
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	0.0000円
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	0.0000円
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	0.0010円
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	0.0010円

第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0010円
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0000円
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0000円
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0000円
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0000円
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0000円
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0000円
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0000円
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0000円
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0000円

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	0.0250円
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.0300円
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	0.0260円
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.0180円
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	0.0180円
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	0.0180円
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	0.0180円
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	0.0180円
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	0.0180円
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0180円
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0180円
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0180円
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0160円
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0060円
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0060円
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0060円
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0060円
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0060円
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	0.0000円
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.0000円
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	0.0000円

第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.0000円
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	0.0000円
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	0.0000円
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	0.0010円
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	0.0010円
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	0.0010円
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0010円
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0000円
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0010円
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0010円
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0010円
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0000円
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0000円
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0010円
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0000円
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0000円

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	0.0250円
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.0300円
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	0.0260円
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.0180円
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	0.0180円
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	0.0180円
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	0.0180円
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	0.0180円
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	0.0180円
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0180円
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0180円
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0130円
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0120円
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0120円
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0100円
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0060円
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0060円
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0060円
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	0.0000円
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.0000円
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	0.0000円
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.0010円
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	0.0000円
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	0.0000円
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	0.0010円
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	0.0010円
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	0.0010円
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.0010円
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	0.0010円
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	0.0010円
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.0010円
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.0010円
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	0.0010円
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	0.0010円
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	0.0010円
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	0.0010円
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.0010円

収益率の推移

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	1.1%
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	8.7%
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	2.7%
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.2%
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	12.3%
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	3.1%
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	22.1%
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	22.7%
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	10.9%
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	2.5%
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	9.9%
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	5.1%

第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.8%
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.8%
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	4.8%
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	4.1%
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	10.8%
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	8.0%
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	8.4%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出してあります。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載してあります。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示してあります。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	1.2%
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	8.8%
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	2.7%
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	0.2%
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	12.4%
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	3.1%
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	22.3%
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	22.8%
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	10.9%
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	2.4%
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	10.0%
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	5.1%
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	0.7%
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	0.9%
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	4.9%
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	4.1%
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	10.8%
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	8.3%
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	8.5%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載してあります。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示してあります。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	15.3%

第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	6.8%
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	11.6%
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	19.8%
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	13.1%
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	4.8%
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	31.5%
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	17.1%
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	17.2%
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.2%
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	9.3%
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	13.1%
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	3.1%
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	2.7%
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	10.3%
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	7.5%
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	5.2%
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	5.9%
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.3%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	15.7%
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	7.2%
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	11.6%
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	20.1%
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	13.2%
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	4.9%
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	32.1%
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	17.2%
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	17.3%
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	0.1%
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	9.1%
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	13.2%
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	3.2%
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	2.7%
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	10.4%
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	7.6%

第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	5.2%
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	6.0%
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	0.3%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	7.8%
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.1%
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	9.4%
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	23.1%
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	12.5%
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	2.8%
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	30.7%
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	34.2%
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	13.1%
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	2.5%
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	16.5%
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	6.1%
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	5.5%
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	3.2%
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	3.2%
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	9.9%
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	9.1%
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	7.6%
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	5.3%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	8.1%
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	0.1%
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	9.4%
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	23.4%
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	12.7%

第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	2.8%
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	31.3%
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	34.5%
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	13.1%
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	2.7%
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	16.5%
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	6.2%
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	5.6%
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	3.3%
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	3.3%
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	10.0%
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	9.1%
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	7.7%
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	5.3%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

（４）設定及び解約の実績

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	17,284,522,402	1,640,134,426	15,644,387,976
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	5,311,165,164	10,955,161,506	10,000,391,634
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	204,615,834	7,025,462,716	3,179,544,752
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	810,148	1,263,974,330	1,916,380,570
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	578,309	637,268,976	1,279,689,903
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	2,941,706	237,833,693	1,044,797,916
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	434,693	298,052,543	747,180,066
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	83,141,688	282,447,562	547,874,192
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	120,143,583	138,260,145	529,757,630
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	201,943,928	68,786,641	662,914,917
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	991,200,413	91,138,751	1,562,976,579
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	68,696,462	172,858,179	1,458,814,862
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	57,260,101	272,888,834	1,243,186,129
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	61,898,509	235,296,169	1,069,788,469
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	859,858	206,969,606	863,678,721
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	776,715	162,449,625	702,005,811
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	633,712	78,614,610	624,024,913
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	562,972	50,961,657	573,626,228
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	723,026	146,476,058	427,873,196

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	43,857,791,138	3,016,055,739	40,841,735,399
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	6,050,693,645	21,493,218,776	25,399,210,268
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	661,620,759	13,672,199,046	12,388,631,981
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	118,374,063	4,927,177,886	7,579,828,158
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	32,694,651	2,258,044,634	5,354,478,175
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	61,748,422	1,448,488,813	3,967,737,784
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	120,984,659	1,022,885,512	3,065,836,931
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	1,072,546,482	640,017,081	3,498,366,332
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	1,713,674,722	787,250,250	4,424,790,804
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	1,043,843,944	1,429,663,393	4,038,971,355
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	1,497,840,230	812,998,134	4,723,813,451
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	16,700,867	586,725,235	4,153,789,083
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	89,330,525	981,661,761	3,261,457,847
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	85,556,488	517,295,823	2,829,718,512
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	49,756,391	328,755,966	2,550,718,937
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	80,354,740	233,511,150	2,397,562,527
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	91,586,337	912,566,245	1,576,582,619
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	89,569,586	226,027,504	1,440,124,701
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	72,950,817	245,823,513	1,267,252,005

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	84,449,724,116	6,173,927,235	78,275,796,881
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	3,683,444,931	41,200,874,852	40,758,366,960
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	657,801,784	20,148,097,653	21,268,071,091
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	26,119,393	7,695,977,332	13,598,213,152
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	173,954,527	3,926,137,964	9,846,029,715
第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	565,703,071	1,878,797,401	8,532,935,385
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	59,278,446	2,394,765,487	6,197,448,344
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	148,921,636	1,497,302,750	4,849,067,230
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	55,161,438	765,922,971	4,138,305,697
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	11,557,551	365,594,112	3,784,269,136
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	13,632,712	403,346,355	3,394,555,493
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	66,326,627	312,912,630	3,147,969,490

第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	7,805,546	538,275,551	2,617,499,485
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	60,216,049	223,648,686	2,454,066,848
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	2,654,959	94,020,368	2,362,701,439
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	5,605,694	228,177,675	2,140,129,458
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	2,010,809	157,985,327	1,984,154,940
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	10,228,707	122,652,358	1,871,731,289
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	5,651,469	23,004,596	1,854,378,162

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	27,009,285,472	2,181,262,990	24,828,022,482
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	2,918,996,164	13,825,835,369	13,921,183,277
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	862,056,685	5,910,934,765	8,872,305,197
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	105,325,359	3,720,878,155	5,256,752,401
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	144,774,719	1,989,752,825	3,411,774,295
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日		798,849,704	2,612,924,591
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日		570,962,387	2,041,962,204
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	29,864,494	738,944,571	1,332,882,127
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	148,811,829	209,946,962	1,271,746,994
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	164,066,085	138,719,716	1,297,093,363
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	183,623,702	162,741,951	1,317,975,114
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	95,576,477	135,874,535	1,277,677,056
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	17,665,092	108,054,413	1,187,287,735
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	794,713	517,343,745	670,738,703
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	412,362	27,701,492	643,449,573
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日		96,891,174	546,558,399
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日		24,774,820	521,783,579
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	291,237	82,993,295	439,081,521
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日		19,168,064	419,913,457

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	38,527,836,130	3,325,684,666	35,202,151,464
第2特定期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	144,482,947	18,427,483,768	16,919,150,643
第3特定期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	44,283,242	8,302,458,653	8,660,975,232
第4特定期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	6,835,226	3,566,820,235	5,100,990,223
第5特定期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	68,159,862	1,869,704,063	3,299,446,022

第6特定期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日	8,345,569	479,629,128	2,828,162,463
第7特定期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日	2,845,482	886,452,792	1,944,555,153
第8特定期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	104,074,848	610,689,324	1,437,940,677
第9特定期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	269,194,431	259,799,250	1,447,335,858
第10特定期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	381,471,397	167,206,909	1,661,600,346
第11特定期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	16,734,501	368,826,636	1,309,508,211
第12特定期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	46,814,797	253,818,538	1,102,504,470
第13特定期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	958,920	133,883,598	969,579,792
第14特定期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	819,760	224,012,994	746,386,558
第15特定期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	710,975	89,165,038	657,932,495
第16特定期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	362,220	86,980,266	571,314,449
第17特定期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	277,971	82,378,383	489,214,037
第18特定期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	242,209	39,875,764	449,580,482
第19特定期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	2,218,281	34,091,382	417,707,381

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2011年 4月26日～2011年 9月26日	15,166,248,565	1,831,959,269	13,334,289,296
第2計算期間	2011年 9月27日～2012年 3月23日	247,103,808	6,412,354,095	7,169,039,009
第3計算期間	2012年 3月24日～2012年 9月24日	16,876,381	2,508,500,688	4,677,414,702
第4計算期間	2012年 9月25日～2013年 3月25日	15,187,127	1,485,646,735	3,206,955,094
第5計算期間	2013年 3月26日～2013年 9月24日	60,106,646	1,051,304,848	2,215,756,892
第6計算期間	2013年 9月25日～2014年 3月24日		361,104,091	1,854,652,801
第7計算期間	2014年 3月25日～2014年 9月24日		772,717,839	1,081,934,962
第8計算期間	2014年 9月25日～2015年 3月23日	271,899,396	282,800,732	1,071,033,626
第9計算期間	2015年 3月24日～2015年 9月24日	86,265,147	279,222,602	878,076,171
第10計算期間	2015年 9月25日～2016年 3月23日	151,222,230	85,124,180	944,174,221
第11計算期間	2016年 3月24日～2016年 9月23日	103,619,328	115,231,941	932,561,608
第12計算期間	2016年 9月24日～2017年 3月23日	573,598	165,010,205	768,125,001
第13計算期間	2017年 3月24日～2017年 9月25日	438,351	47,686,502	720,876,850
第14計算期間	2017年 9月26日～2018年 3月23日	385,263	262,933,012	458,329,101
第15計算期間	2018年 3月24日～2018年 9月25日	202,505	31,626,969	426,904,637
第16計算期間	2018年 9月26日～2019年 3月25日	190,953	4,828,524	422,267,066
第17計算期間	2019年 3月26日～2019年 9月24日	11,706,509	24,120,258	409,853,317
第18計算期間	2019年 9月25日～2020年 3月23日	5,524,775	15,634,432	399,743,660
第19計算期間	2020年 3月24日～2020年 9月23日	133,862	29,814,049	370,063,473

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

参考情報

< 更新後 >



運用実績 (2020年10月30日現在)

■ 基準価額・純資産の推移 (日次：設定来)

— 基準価額（分配後、1万口あたり）（左軸） — 純資産総額（右軸）

■ 円コース（毎月分配型）



■ 分配の推移

(1万口あたり、課税前)

■ 円コース（毎月分配型）

2020年10月	10 円
2020年9月	10 円
2020年8月	10 円
2020年7月	10 円
2020年6月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	1,140 円

■ 円コース（年2回決算型）



■ 円コース（年2回決算型）

2020年9月	0 円
2020年3月	0 円
2019年9月	0 円
2019年3月	0 円
2018年9月	0 円
設定来累計	40 円

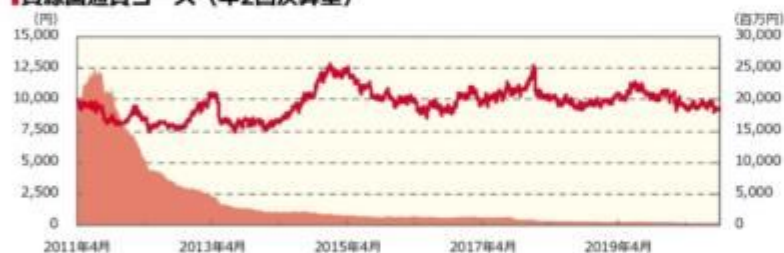
■ 資源国通貨コース（毎月分配型）



■ 資源国通貨コース（毎月分配型）

2020年10月	10 円
2020年9月	10 円
2020年8月	10 円
2020年7月	10 円
2020年6月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	2,960 円

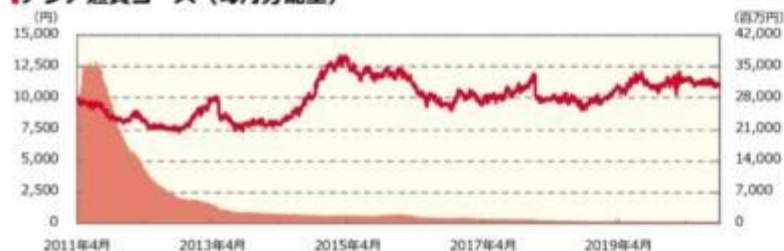
■ 資源国通貨コース（年2回決算型）



■ 資源国通貨コース（年2回決算型）

2020年9月	0 円
2020年3月	0 円
2019年9月	10 円
2019年3月	0 円
2018年9月	0 円
設定来累計	80 円

■アジア通貨コース（毎月分配型）

■アジア通貨コース
（毎月分配型）

2020年10月	10 円
2020年9月	10 円
2020年8月	10 円
2020年7月	10 円
2020年6月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	2,970 円

■アジア通貨コース（年2回決算型）

■アジア通貨コース
（年2回決算型）

2020年9月	10 円
2020年3月	10 円
2019年9月	10 円
2019年3月	10 円
2018年9月	10 円
設定来累計	140 円

■ 主要な資産の状況

銘柄別投資比率

■円コース

順位	銘柄	種類	投資比率 (%)	
			毎月分配型	年2回決算型
1	マネーシド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド-日本円クラス	投資信託受益証券	98.7	99.0
2	野村マネー マザーファンド	親投資信託受益証券	0.3	0.1

■資源国通貨コース

順位	銘柄	種類	投資比率 (%)	
			毎月分配型	年2回決算型
1	マネーシド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド-資源国通貨クラス	投資信託受益証券	98.9	98.8
2	野村マネー マザーファンド	親投資信託受益証券	0.1	0.3

■アジア通貨コース

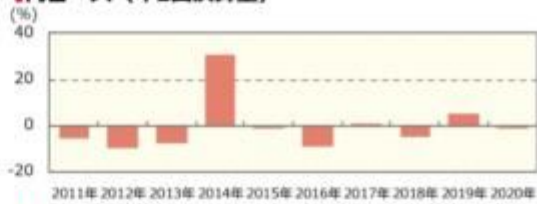
順位	銘柄	種類	投資比率 (%)	
			毎月分配型	年2回決算型
1	マネーシド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド-アジア通貨クラス	投資信託受益証券	98.8	98.9
2	野村マネー マザーファンド	親投資信託受益証券	0.2	0.2

■ 年間収益率の推移 (暦年ベース)

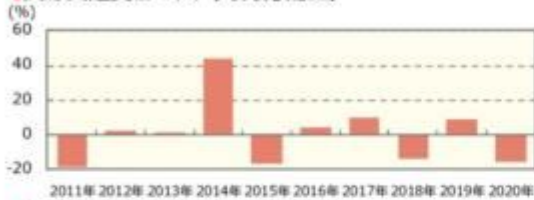
■ 円コース (毎月分配型)



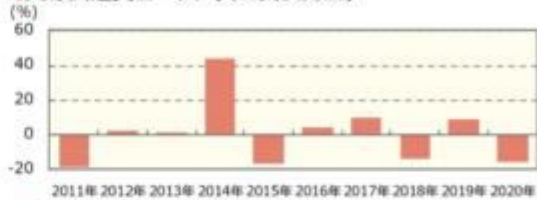
■ 円コース (年2回決算型)



■ 資源国通貨コース (毎月分配型)



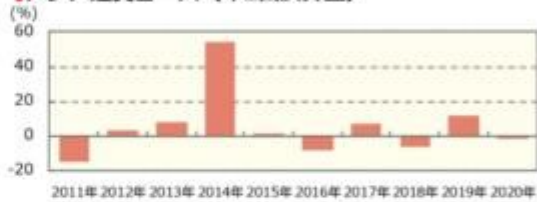
■ 資源国通貨コース (年2回決算型)



■ アジア通貨コース (毎月分配型)



■ アジア通貨コース (年2回決算型)



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・ファンドにベンチマークはありません。
- ・2011年は設定日（2011年4月26日）から年末までの収益率。
- ・2020年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの縦軸の目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型
 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型
 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドの計算期間は6ヶ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヶ月毎に作成しております。

(3)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期(2020年3月24日から2020年9月23日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型
 ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型
 ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第19期計算期間(2020年3月24日から2020年9月23日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

1 財務諸表

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

	(単位：円)	
	前期 (2020年 3月23日現在)	当期 (2020年 9月23日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	8,043,417	4,401,138
投資信託受益証券	440,558,624	357,817,122
親投資信託受益証券	1,003,640	1,003,542
未収入金	87,904,244	-
流動資産合計	537,509,925	363,221,802
資産合計	537,509,925	363,221,802
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	573,626	427,873
未払解約金	1,999,999	-
未払受託者報酬	12,420	10,069
未払委託者報酬	380,816	308,784
未払利息	10	6
その他未払費用	1,230	997
流動負債合計	2,968,101	747,729

	前期 (2020年 3月23日現在)	当期 (2020年 9月23日現在)
負債合計	2,968,101	747,729
純資産の部		
元本等		
元本	573,626,228	427,873,196
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	39,084,404	65,399,123
(分配準備積立金)	86,608,637	71,465,041
元本等合計	534,541,824	362,474,073
純資産合計	534,541,824	362,474,073
負債純資産合計	537,509,925	363,221,802

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
営業収益		
受取配当金	15,182,610	11,365,680
有価証券売買等損益	27,152,938	46,171,903
営業収益合計	42,335,548	34,806,223
営業費用		
支払利息	1,110	887
受託者報酬	83,912	65,560
委託者報酬	2,573,222	2,010,437
その他費用	8,324	6,495
営業費用合計	2,666,568	2,083,379
営業利益又は営業損失()	39,668,980	36,889,602
経常利益又は経常損失()	39,668,980	36,889,602
当期純利益又は当期純損失()	39,668,980	36,889,602
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	980,720	78,096
期首剰余金又は期首欠損金()	82,267,382	39,084,404
剰余金増加額又は欠損金減少額	8,252,667	13,318,931
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	8,252,667	13,318,931
剰余金減少額又は欠損金増加額	93,700	96,337
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	93,700	96,337
分配金	3,664,249	2,725,807
期末剰余金又は期末欠損金()	39,084,404	65,399,123

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金

	原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2020年 3月24日から2020年 9月23日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2020年 3月23日現在	当期 2020年 9月23日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 573,626,228口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 427,873,196口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 39,084,404円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 65,399,123円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9319円 (10,000口当たり純資産額) (9,319円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.8472円 (10,000口当たり純資産額) (8,472円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日																																																												
1. 分配金の計算過程 2019年 9月25日から2019年10月23日まで <table border="1" data-bbox="172 1563 754 2085"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>2,092,228円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>111,842,877円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>83,997,853円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>197,932,958円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>624,119,838口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,171円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>624,119円</td> </tr> </tbody> </table> 2019年10月24日から2019年11月25日まで	項目			費用控除後の配当等収益額	A	2,092,228円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	111,842,877円	分配準備積立金額	D	83,997,853円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	197,932,958円	当ファンドの期末残存口数	F	624,119,838口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,171円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	624,119円	1. 分配金の計算過程 2020年 3月24日から2020年 4月23日まで <table border="1" data-bbox="834 1563 1417 2085"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>1,523,109円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>82,378,831円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>69,640,290円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>153,542,230円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>459,347,719口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,342円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>459,347円</td> </tr> </tbody> </table> 2020年 4月24日から2020年 5月25日まで	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,523,109円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	82,378,831円	分配準備積立金額	D	69,640,290円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	153,542,230円	当ファンドの期末残存口数	F	459,347,719口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,342円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	459,347円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	2,092,228円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	111,842,877円																																																											
分配準備積立金額	D	83,997,853円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	197,932,958円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	624,119,838口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,171円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	624,119円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,523,109円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	82,378,831円																																																											
分配準備積立金額	D	69,640,290円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	153,542,230円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	459,347,719口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,342円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	459,347円																																																											

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,060,091円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	111,872,610円
分配準備積立金額	D	85,465,962円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	199,398,663円
当ファンドの期末残存口数	F	624,213,886口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,194円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	624,213円

2019年11月26日から2019年12月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,290,790円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	110,371,381円
分配準備積立金額	D	85,730,626円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	198,392,797円
当ファンドの期末残存口数	F	615,764,743口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,221円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	615,764円

2019年12月24日から2020年1月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,399,898円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	110,401,712円
分配準備積立金額	D	87,405,652円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	200,207,262円
当ファンドの期末残存口数	F	615,859,177口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,250円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	615,859円

2020年1月24日から2020年2月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,396,805円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	109,484,643円
分配準備積立金額	D	88,437,340円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	200,318,788円
当ファンドの期末残存口数	F	610,668,895口

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,529,851円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	82,415,006円
分配準備積立金額	D	70,704,052円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	154,648,909円
当ファンドの期末残存口数	F	459,456,268口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,365円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	459,456円

2020年5月26日から2020年6月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,588,823円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	82,456,642円
分配準備積立金額	D	71,774,447円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	155,819,912円
当ファンドの期末残存口数	F	459,580,335口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,390円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	459,580円

2020年6月24日から2020年7月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,842,703円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	82,500,435円
分配準備積立金額	D	72,903,690円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	157,246,828円
当ファンドの期末残存口数	F	459,709,880口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	3,420円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	459,709円

2020年7月28日から2020年8月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,608,351円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	82,545,585円
分配準備積立金額	D	74,286,684円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	158,440,620円
当ファンドの期末残存口数	F	459,842,263口

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,280円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	610,668円

2020年 2月26日から2020年 3月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,362,886円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	102,856,095円
分配準備積立金額	D	84,819,377円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	190,038,358円
当ファンドの期末残存口数	F	573,626,228口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,312円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	573,626円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,445円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	459,842円

2020年 8月25日から2020年 9月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,648,527円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	76,827,352円
分配準備積立金額	D	70,244,387円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	148,720,266円
当ファンドの期末残存口数	F	427,873,196口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,475円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	427,873円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

<p>前期 2020年 3月23日現在</p>	<p>当期 2020年 9月23日現在</p>
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

<p>前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日</p>	<p>当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日</p>
<p>市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。</p>	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
期首元本額	624,024,913円	期首元本額 573,626,228円
期中追加設定元本額	562,972円	期中追加設定元本額 723,026円
期中一部解約元本額	50,961,657円	期中一部解約元本額 146,476,058円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	39,365,705	2,212,686
親投資信託受益証券	98	98
合計	39,365,607	2,212,588

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年9月23日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年9月23日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド-日本円 クラス	59,966	357,817,122	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.7%	59,966	357,817,122 99.7%	
	合計			357,817,122	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,003,542	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.3%	983,672	1,003,542 0.3%	
	合計			1,003,542	

合計		358,820,664
----	--	-------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

（1）貸借対照表

	第18期 (2020年 3月23日現在)	第19期 (2020年 9月23日現在)
（単位：円）		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	29,369,151	20,106,871
投資信託受益証券	1,484,996,832	1,203,370,857
親投資信託受益証券	1,003,640	1,003,542
未収入金	13,304,010	-
流動資産合計	1,528,673,633	1,224,481,270
資産合計	1,528,673,633	1,224,481,270
負債の部		
流動負債		
未払解約金	8,544,711	-
未払受託者報酬	231,254	209,745
未払委託者報酬	7,091,824	6,432,141
未払利息	39	27
その他未払費用	23,065	20,909
流動負債合計	15,890,893	6,662,822
負債合計	15,890,893	6,662,822
純資産の部		
元本等		
元本	1,440,124,701	1,267,252,005
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	72,658,039	49,433,557
（分配準備積立金）	325,321,497	299,949,028
元本等合計	1,512,782,740	1,217,818,448
純資産合計	1,512,782,740	1,217,818,448
負債純資産合計	1,528,673,633	1,224,481,270

（2）損益及び剰余金計算書

	第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
（単位：円）		
営業収益		
受取配当金	41,786,940	36,450,600
有価証券売買等損益	76,250,875	150,121,202
その他収益	1,265	-
営業収益合計	118,039,080	113,670,602
営業費用		
支払利息	3,040	3,102
受託者報酬	231,254	209,745
委託者報酬	7,091,824	6,432,141

	第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
その他費用	23,065	20,909
営業費用合計	7,349,183	6,665,897
営業利益又は営業損失()	110,689,897	120,336,499
経常利益又は経常損失()	110,689,897	120,336,499
当期純利益又は当期純損失()	110,689,897	120,336,499
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	8,028,650	13,306,145
期首剰余金又は期首欠損金()	47,180,829	72,658,039
剰余金増加額又は欠損金減少額	7,435,554	-
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	7,435,554	-
剰余金減少額又は欠損金増加額	6,315,233	15,061,242
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	11,471,511
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	6,315,233	3,589,731
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金()	72,658,039	49,433,557

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2020年 3月24日から2020年 9月23日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第18期 2020年 3月23日現在	第19期 2020年 9月23日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 1,440,124,701口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 1,267,252,005口

		2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	
		元本の欠損	49,433,557円
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額		3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0505円	1口当たり純資産額	0.9610円
(10,000口当たり純資産額)	(10,505円)	(10,000口当たり純資産額)	(9,610円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日			第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	36,590,480円	費用控除後の配当等収益額	A	28,702,483円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	306,746,223円	収益調整金額	C	286,291,189円
分配準備積立金額	D	288,731,017円	分配準備積立金額	D	271,246,545円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	632,067,720円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	586,240,217円
当ファンドの期末残存口数	F	1,440,124,701口	当ファンドの期末残存口数	F	1,267,252,005口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,388円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,626円
10,000口当たり分配金額	H	0円	10,000口当たり分配金額	H	0円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日		第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日	
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。		1. 金融商品に対する取組方針 同左	
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。		2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左	

<p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>
--	-----------------------------------

(2)金融商品の時価等に関する事項

第18期 2020年 3月23日現在	第19期 2020年 9月23日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p> <p>投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p> <p>同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
<p>市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。</p>	<p>同左</p>

(その他の注記)

1 元本の移動

	第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
期首元本額	1,576,582,619円	1,440,124,701円
期中追加設定元本額	89,569,586円	72,950,817円
期中一部解約元本額	226,027,504円	245,823,513円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	86,199,981	134,617,409
親投資信託受益証券	98	98
合計	86,199,883	134,617,507

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年9月23日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年9月23日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド-日本円 クラス	201,671	1,203,370,857	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.8%	201,671	1,203,370,857 99.9%	
	合計			1,203,370,857	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,003,542	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.1%	983,672	1,003,542 0.1%	
	合計			1,003,542	

合計		1,204,374,399
----	--	---------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

（1）貸借対照表

	前期 (2020年 3月23日現在)	当期 (2020年 9月23日現在)
（単位：円）		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	18,772,320	15,540,811
投資信託受益証券	1,278,092,784	1,250,923,824
親投資信託受益証券	1,003,640	1,003,542
未収入金	303,100	100,488
流動資産合計	1,298,171,844	1,267,568,665
資産合計	1,298,171,844	1,267,568,665
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	1,871,731	1,854,378
未払解約金	3,333,927	-
未払受託者報酬	31,072	33,811
未払委託者報酬	952,833	1,036,870
未払利息	25	21
その他未払費用	3,097	3,370
流動負債合計	6,192,685	2,928,450
負債合計	6,192,685	2,928,450
純資産の部		
元本等		
元本	1,871,731,289	1,854,378,162
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	579,752,130	589,737,947
（分配準備積立金）	600,611,933	615,896,104
元本等合計	1,291,979,159	1,264,640,215
純資産合計	1,291,979,159	1,264,640,215
負債純資産合計	1,298,171,844	1,267,568,665

（2）損益及び剰余金計算書

	前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
（単位：円）		
営業収益		
受取配当金	53,574,180	38,436,760
有価証券売買等損益	130,227,108	36,456,396
その他収益	904	-
営業収益合計	76,652,024	1,980,364
営業費用		
支払利息	2,766	2,684
受託者報酬	225,981	206,483

	前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
委託者報酬	6,929,866	6,332,197
その他費用	22,538	20,585
営業費用合計	7,181,151	6,561,949
営業利益又は営業損失()	83,833,175	4,581,585
経常利益又は経常損失()	83,833,175	4,581,585
当期純利益又は当期純損失()	83,833,175	4,581,585
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	982,728	134,765
期首剰余金又は期首欠損金()	515,729,738	579,752,130
剰余金増加額又は欠損金減少額	33,307,717	7,575,993
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	33,307,717	7,575,993
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,956,730	1,922,464
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	2,956,730	1,922,464
分配金	11,522,932	11,192,526
期末剰余金又は期末欠損金()	579,752,130	589,737,947

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2020年 3月24日から2020年 9月23日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2020年 3月23日現在	当期 2020年 9月23日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,871,731,289口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,854,378,162口

2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 579,752,130円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 589,737,947円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 0.6903円 (10,000口当たり純資産額) (6,903円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 0.6820円 (10,000口当たり純資産額) (6,820円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日																																																																																																																																																
<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2019年 9月25日から2019年10月23日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>7,808,859円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>72,728,956円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>594,379,254円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>674,917,069円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,958,118,362口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,446円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,958,118円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2019年10月24日から2019年11月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>7,662,839円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>75,309,806円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>597,003,873円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>679,976,518円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,956,079,786口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,476円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,956,079円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2019年11月26日から2019年12月23日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>8,811,617円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>74,626,446円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	7,808,859円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	72,728,956円	分配準備積立金額	D	594,379,254円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	674,917,069円	当ファンドの期末残存口数	F	1,958,118,362口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,446円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,958,118円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	7,662,839円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	75,309,806円	分配準備積立金額	D	597,003,873円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	679,976,518円	当ファンドの期末残存口数	F	1,956,079,786口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,476円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,956,079円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	8,811,617円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	74,626,446円	<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2020年 3月24日から2020年 4月23日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>7,685,723円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>73,671,359円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>599,209,059円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>680,566,141円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,871,089,978口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,637円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,871,089円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2020年 4月24日から2020年 5月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>4,799,850円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>73,771,721円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>604,766,565円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>683,338,136円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,870,653,639口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,652円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>1,870,653円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2020年 5月26日から2020年 6月23日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>4,890,604円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>73,908,089円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	7,685,723円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	73,671,359円	分配準備積立金額	D	599,209,059円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	680,566,141円	当ファンドの期末残存口数	F	1,871,089,978口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,637円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,871,089円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	4,799,850円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	73,771,721円	分配準備積立金額	D	604,766,565円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	683,338,136円	当ファンドの期末残存口数	F	1,870,653,639口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,652円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,870,653円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	4,890,604円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	73,908,089円
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	7,808,859円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	72,728,956円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	594,379,254円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	674,917,069円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,958,118,362口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,446円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,958,118円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	7,662,839円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	75,309,806円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	597,003,873円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	679,976,518円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,956,079,786口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,476円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,956,079円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	8,811,617円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	74,626,446円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	7,685,723円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	73,671,359円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	599,209,059円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	680,566,141円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,871,089,978口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,637円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,871,089円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	4,799,850円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	73,771,721円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	604,766,565円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	683,338,136円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,870,653,639口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,652円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,870,653円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	4,890,604円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	73,908,089円																																																																																																																																															

分配準備積立金額	D	596,286,531円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	679,724,594円
当ファンドの期末残存口数	F	1,935,453,674口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,511円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,935,453円

2019年12月24日から2020年 1月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	8,047,023円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	74,342,170円
分配準備積立金額	D	599,923,180円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	682,312,373円
当ファンドの期末残存口数	F	1,925,326,545口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,543円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,925,326円

2020年 1月24日から2020年 2月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,482,250円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	72,547,108円
分配準備積立金額	D	590,592,114円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	670,621,472円
当ファンドの期末残存口数	F	1,876,225,156口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,574円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,876,225円

2020年 2月26日から2020年 3月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,806,903円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	72,476,241円
分配準備積立金額	D	594,676,761円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	674,959,905円
当ファンドの期末残存口数	F	1,871,731,289口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,606円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,871,731円

分配準備積立金額	D	607,695,762円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	686,494,455円
当ファンドの期末残存口数	F	1,871,027,982口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,669円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,871,027円

2020年 6月24日から2020年 7月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	5,842,343円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	73,856,070円
分配準備積立金額	D	609,158,053円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	688,856,466円
当ファンドの期末残存口数	F	1,866,606,225口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,690円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,866,606円

2020年 7月28日から2020年 8月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,916,354円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	73,668,737円
分配準備積立金額	D	610,454,535円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	689,039,626円
当ファンドの期末残存口数	F	1,858,773,828口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,706円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,858,773円

2020年 8月25日から2020年 9月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	5,812,945円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	73,627,288円
分配準備積立金額	D	611,937,537円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	691,377,770円
当ファンドの期末残存口数	F	1,854,378,162口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,728円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	1,854,378円

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2020年 3月23日現在	当期 2020年 9月23日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
期首元本額 1,984,154,940円	期首元本額 1,871,731,289円
期中追加設定元本額 10,228,707円	期中追加設定元本額 5,651,469円
期中一部解約元本額 122,652,358円	期中一部解約元本額 23,004,596円

2 有価証券関係
売買目的有価証券

種類	前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	94,336,961	54,144,420
親投資信託受益証券	98	98
合計	94,337,059	54,144,322

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年9月23日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年9月23日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド - 資源国 通貨クラス	296,568	1,250,923,824	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.9%	296,568	1,250,923,824 99.9%	
	合計			1,250,923,824	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,003,542	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.1%	983,672	1,003,542 0.1%	
	合計			1,003,542	
合計				1,251,927,366	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	第18期 (2020年 3月23日現在)	第19期 (2020年 9月23日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	7,094,702	6,703,896
投資信託受益証券	430,069,918	410,023,344
親投資信託受益証券	1,003,640	1,003,542
未収入金	308,182	100,488
流動資産合計	438,476,442	417,831,270
資産合計	438,476,442	417,831,270
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	81,297	67,546
未払委託者報酬	2,493,123	2,071,365
未払利息	9	9
その他未払費用	8,069	6,692

	第18期 (2020年 3月23日現在)	第19期 (2020年 9月23日現在)
流動負債合計	2,582,498	2,145,612
負債合計	2,582,498	2,145,612
純資産の部		
元本等		
元本	439,081,521	419,913,457
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	3,187,577	4,227,799
(分配準備積立金)	251,263,490	250,710,512
元本等合計	435,893,944	415,685,658
純資産合計	435,893,944	415,685,658
負債純資産合計	438,476,442	417,831,270

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
営業収益		
受取配当金	19,215,750	12,597,570
有価証券売買等損益	48,108,440	11,441,580
営業収益合計	28,892,690	1,155,990
営業費用		
支払利息	1,066	809
受託者報酬	81,297	67,546
委託者報酬	2,493,123	2,071,365
その他費用	8,069	6,692
営業費用合計	2,583,555	2,146,412
営業利益又は営業損失()	31,476,245	990,422
経常利益又は経常損失()	31,476,245	990,422
当期純利益又は当期純損失()	31,476,245	990,422
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	3,658,739	242,780
期首剰余金又は期首欠損金()	29,007,947	3,187,577
剰余金増加額又は欠損金減少額	16,192	192,980
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	192,980
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	16,192	-
剰余金減少額又は欠損金増加額	4,394,210	-
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	4,394,210	-
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金()	3,187,577	4,227,799

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券
--------------------	--

2.費用・収益の計上基準	基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2020年 3月24日から2020年 9月23日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第18期 2020年 3月23日現在	第19期 2020年 9月23日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 439,081,521口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 419,913,457口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 3,187,577円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 4,227,799円
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9927円 (10,000口当たり純資産額) (9,927円)	3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9899円 (10,000口当たり純資産額) (9,899円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>15,195,430円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>89,316,972円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>236,068,060円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>340,580,462円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>439,081,521口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>7,756円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	15,195,430円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	89,316,972円	分配準備積立金額	D	236,068,060円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	340,580,462円	当ファンドの期末残存口数	F	439,081,521口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,756円	10,000口当たり分配金額	H	0円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>10,362,081円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>85,417,848円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>240,348,431円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>336,128,360円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>419,913,457口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>8,004円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	10,362,081円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	85,417,848円	分配準備積立金額	D	240,348,431円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	336,128,360円	当ファンドの期末残存口数	F	419,913,457口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,004円	10,000口当たり分配金額	H	0円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	15,195,430円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	89,316,972円																																																											
分配準備積立金額	D	236,068,060円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	340,580,462円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	439,081,521口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	7,756円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	0円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	10,362,081円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	85,417,848円																																																											
分配準備積立金額	D	240,348,431円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	336,128,360円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	419,913,457口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,004円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	0円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	0円																																																											

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第18期 2020年 3月23日現在	第19期 2020年 9月23日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
期首元本額 521,783,579円	期首元本額 439,081,521円
期中追加設定元本額 291,237円	期中追加設定元本額 0円
期中一部解約元本額 82,993,295円	期中一部解約元本額 19,168,064円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	42,669,313	11,439,437
親投資信託受益証券	98	98
合計	42,669,411	11,439,535

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年9月23日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年9月23日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド - 資源国 通貨クラス	97,208	410,023,344	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.6%	97,208	410,023,344 99.8%	
	合計			410,023,344	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,003,542	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.2%	983,672	1,003,542 0.2%	
	合計			1,003,542	
合計				411,026,886	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース) 毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2020年 3月23日現在)	当期 (2020年 9月23日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	5,921,764	5,631,797
投資信託受益証券	535,875,200	468,748,210
親投資信託受益証券	1,003,640	1,003,542
未収入金	205,000	-
流動資産合計	543,005,604	475,383,549
資産合計	543,005,604	475,383,549
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	449,580	417,707
未払受託者報酬	12,150	12,875
未払委託者報酬	372,588	394,807
未払利息	8	7

	前期 (2020年 3月23日現在)	当期 (2020年 9月23日現在)
その他未払費用	1,205	1,279
流動負債合計	835,531	826,675
負債合計	835,531	826,675
純資産の部		
元本等		
元本	449,580,482	417,707,381
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	92,589,591	56,849,493
(分配準備積立金)	181,975,106	177,985,795
元本等合計	542,170,073	474,556,874
純資産合計	542,170,073	474,556,874
負債純資産合計	543,005,604	475,383,549

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
営業収益		
受取配当金	16,112,320	14,343,400
有価証券売買等損益	24,621,535	40,833,401
営業収益合計	40,733,855	26,490,001
営業費用		
支払利息	961	1,043
受託者報酬	85,031	80,758
委託者報酬	2,607,637	2,476,499
その他費用	8,443	8,016
営業費用合計	2,702,072	2,566,316
営業利益又は営業損失()	38,031,783	29,056,317
経常利益又は経常損失()	38,031,783	29,056,317
当期純利益又は当期純損失()	38,031,783	29,056,317
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	690,090	743,434
期首剰余金又は期首欠損金()	61,581,295	92,589,591
剰余金増加額又は欠損金減少額	27,876	271,903
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	27,876	271,903
剰余金減少額又は欠損金増加額	4,944,325	5,147,457
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	4,944,325	5,147,457
分配金	2,797,128	2,551,661
期末剰余金又は期末欠損金()	92,589,591	56,849,493

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
-------------------	--

2.費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当該財務諸表の特定期間は、2020年 3月24日から2020年 9月23日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2020年 3月23日現在	当期 2020年 9月23日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 449,580,482口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 417,707,381口
2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.2059円 (10,000口当たり純資産額) (12,059円)	2. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.1361円 (10,000口当たり純資産額) (11,361円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日																																																												
1. 分配金の計算過程 2019年 9月25日から2019年10月23日まで	1. 分配金の計算過程 2020年 3月24日から2020年 4月23日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>2,284,278円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>76,852,879円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>181,932,214円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>261,069,371円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>480,125,975口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,437円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>480,125円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	2,284,278円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	76,852,879円	分配準備積立金額	D	181,932,214円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	261,069,371円	当ファンドの期末残存口数	F	480,125,975口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,437円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	480,125円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>2,067,623円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>69,574,853円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>175,750,032円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>247,392,508円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>434,108,507口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,698円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>434,108円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	2,067,623円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	69,574,853円	分配準備積立金額	D	175,750,032円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	247,392,508円	当ファンドの期末残存口数	F	434,108,507口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,698円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	434,108円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	2,284,278円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	76,852,879円																																																											
分配準備積立金額	D	181,932,214円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	261,069,371円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	480,125,975口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,437円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	480,125円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	2,067,623円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	69,574,853円																																																											
分配準備積立金額	D	175,750,032円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	247,392,508円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	434,108,507口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,698円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	434,108円																																																											
2019年10月24日から2019年11月25日まで	2020年 4月24日から2020年 5月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>2,206,160円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	2,206,160円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>2,066,529円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	2,066,529円																																																
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	2,206,160円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	2,066,529円																																																											

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	75,661,695円
分配準備積立金額	D	180,858,712円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	258,726,567円
当ファンドの期末残存口数	F	472,586,091口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,474円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	472,586円

2019年11月26日から2019年12月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,618,061円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	75,684,587円
分配準備積立金額	D	182,592,286円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	260,894,934円
当ファンドの期末残存口数	F	472,627,983口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,520円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	472,627円

2019年12月24日から2020年 1月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,656,237円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	75,707,155円
分配準備積立金額	D	184,737,720円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	263,101,112円
当ファンドの期末残存口数	F	472,668,939口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,566円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	472,668円

2020年 1月24日から2020年 2月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,509,340円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	72,017,920円
分配準備積立金額	D	177,836,102円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	252,363,362円
当ファンドの期末残存口数	F	449,542,138口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,613円

費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	69,596,998円
分配準備積立金額	D	177,383,547円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	249,047,074円
当ファンドの期末残存口数	F	434,147,432口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,736円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	434,147円

2020年 5月26日から2020年 6月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,118,522円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	69,331,296円
分配準備積立金額	D	178,280,353円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	249,730,171円
当ファンドの期末残存口数	F	432,388,562口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,775円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	432,388円

2020年 6月24日から2020年 7月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,357,611円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	66,663,194円
分配準備積立金額	D	173,034,542円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	242,055,347円
当ファンドの期末残存口数	F	415,645,861口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,823円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	415,645円

2020年 7月28日から2020年 8月24日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,076,273円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	67,838,075円
分配準備積立金額	D	174,976,508円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	244,890,856円
当ファンドの期末残存口数	F	417,666,782口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,863円

10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	449,542円

2020年 2月26日から2020年 3月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	2,528,786円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	72,039,408円
分配準備積立金額	D	179,895,900円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	254,464,094円
当ファンドの期末残存口数	F	449,580,482口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,660円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	449,580円

10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	417,666円

2020年 8月25日から2020年 9月23日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,768,387円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	67,861,839円
分配準備積立金額	D	176,635,115円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	246,265,341円
当ファンドの期末残存口数	F	417,707,381口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,895円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	417,707円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2020年 3月23日現在	当期 2020年 9月23日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
期首元本額	489,214,037円	期首元本額 449,580,482円
期中追加設定元本額	242,209円	期中追加設定元本額 2,218,281円
期中一部解約元本額	39,875,764円	期中一部解約元本額 34,091,382円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	当期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	11,673,936	7,631,517
親投資信託受益証券	98	98
合計	11,673,838	7,631,419

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年9月23日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年9月23日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド・アジア 通貨クラス	61,718	468,748,210	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.8%	61,718	468,748,210 99.8%	
	合計			468,748,210	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,003,542	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.2%	983,672	1,003,542 0.2%	
	合計			1,003,542	

合計		469,751,752
----	--	-------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

（1）貸借対照表

	第18期 (2020年 3月23日現在)	第19期 (2020年 9月23日現在)
(単位：円)		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	9,355,317	9,283,327
投資信託受益証券	644,617,925	564,536,350
親投資信託受益証券	1,003,640	1,003,542
未収入金	507,100	105,896
流動資産合計	655,483,982	574,929,115
資産合計	655,483,982	574,929,115
負債の部		
流動負債		
未払金	-	106,330
未払収益分配金	399,743	370,063
未払受託者報酬	99,286	100,300
未払委託者報酬	3,044,861	3,075,779
未払利息	12	12
その他未払費用	9,872	9,974
流動負債合計	3,553,774	3,662,458
負債合計	3,553,774	3,662,458
純資産の部		
元本等		
元本	399,743,660	370,063,473
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	252,186,548	201,203,184
（分配準備積立金）	288,155,235	280,328,934
元本等合計	651,930,208	571,266,657
純資産合計	651,930,208	571,266,657
負債純資産合計	655,483,982	574,929,115

（2）損益及び剰余金計算書

	第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
(単位：円)		
営業収益		
受取配当金	18,918,960	17,913,480
有価証券売買等損益	30,861,867	49,777,749
営業収益合計	49,780,827	31,864,269
営業費用		
支払利息	1,093	1,323
受託者報酬	99,286	100,300
委託者報酬	3,044,861	3,075,779

	第18期		第19期	
	自	2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	自	2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
その他費用		9,872		9,974
営業費用合計		3,155,112		3,187,376
営業利益又は営業損失()		46,625,715		35,051,645
経常利益又は経常損失()		46,625,715		35,051,645
当期純利益又は当期純損失()		46,625,715		35,051,645
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		273,208		3,036,955
期首剰余金又は期首欠損金()		211,224,696		252,186,548
剰余金増加額又は欠損金減少額		2,443,659		84,453
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		2,443,659		84,453
剰余金減少額又は欠損金増加額		7,980,987		18,683,064
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		7,980,987		18,683,064
分配金		399,743		370,063
期末剰余金又は期末欠損金()		252,186,548		201,203,184

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2020年 3月24日から2020年 9月23日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第18期 2020年 3月23日現在	第19期 2020年 9月23日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 399,743,660口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 370,063,473口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額

1口当たり純資産額	1.6309円	1口当たり純資産額	1.5437円
(10,000口当たり純資産額)	(16,309円)	(10,000口当たり純資産額)	(15,437円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日			第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	17,413,463円	費用控除後の配当等収益額	A	13,902,280円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	119,566,176円	収益調整金額	C	110,777,920円
分配準備積立金額	D	271,141,515円	分配準備積立金額	D	266,796,717円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	408,121,154円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	391,476,917円
当ファンドの期末残存口数	F	399,743,660口	当ファンドの期末残存口数	F	370,063,473口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,209円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,578円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	399,743円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	370,063円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、商品価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

第18期 2020年 3月23日現在	第19期 2020年 9月23日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
期首元本額	409,853,317円	期首元本額 399,743,660円
期中追加設定元本額	5,524,775円	期中追加設定元本額 133,862円
期中一部解約元本額	15,634,432円	期中一部解約元本額 29,814,049円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	第18期 自 2019年 9月25日 至 2020年 3月23日	第19期 自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	31,603,913	45,542,331
親投資信託受益証券	98	98
合計	31,603,815	45,542,429

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年9月23日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年9月23日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	マネージド・フューチャーズ・ディ バーシファイド・ファンド・アジア 通貨クラス	74,330	564,536,350	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.8%	74,330	564,536,350 99.8%	
	合計			564,536,350	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	983,672	1,003,542	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.2%	983,672	1,003,542 0.2%	
	合計			1,003,542	

合計		565,539,892
----	--	-------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

「ノムラ・グローバルトレンド（バスケット通貨選択型）」の各ファンドは「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

野村マネー マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

(2020年 9月23日現在)

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	1,277,841,240
地方債証券	790,728,673
特殊債券	310,717,562
社債券	670,850,406
未収利息	1,844,468
前払費用	1,074,144
流動資産合計	3,053,056,493
資産合計	3,053,056,493
負債の部	
流動負債	
未払利息	1,767
流動負債合計	1,767
負債合計	1,767
純資産の部	
元本等	
元本	2,992,520,484
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金()	60,534,242
元本等合計	3,053,054,726
純資産合計	3,053,054,726
負債純資産合計	3,053,056,493

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	地方債証券、特殊債券、社債券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。

3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
-----------------------	---

(貸借対照表に関する注記)

2020年 9月23日現在	
1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0202円
(10,000口当たり純資産額)	(10,202円)

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

自 2020年 3月24日 至 2020年 9月23日	
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は、附属明細表に記載しております。これらは、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。
3.金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。
市場リスクの管理	市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。
信用リスクの管理	信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。
流動性リスクの管理	流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。

(2)金融商品の時価等に関する事項

2020年 9月23日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	<p data-bbox="113 1939 1423 2007">地方債証券、特殊債券、社債券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p data-bbox="113 2020 1423 2128">コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（その他の注記）

元本の移動及び期末元本額の内訳

2020年 9月23日現在	
期首	2020年 3月24日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	2,994,745,430円
同期中における追加設定元本額	961,898,107円
同期中における一部解約元本額	964,123,053円
期末元本額	2,992,520,484円
期末元本額の内訳*	
野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）	115,922,189円
ノムラ・アジア・シリーズ（マネープール・ファンド）	80,331,188円
ネクストコア	2,282,012円
野村世界高金利通貨投信	151,953,753円
野村新世界高金利通貨投信	982,608円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（欧州通貨コース）	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（円コース）	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（豪ドルコース）	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型	9,826円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,261円
野村日本ブランド株投資（円コース）毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261円
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）毎月分配型	982,607円
野村日本ブランド株投資（円コース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260円
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円

野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,260円
野村新エマージング債券投信(円コース)毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信(中国元コース)毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信(円コース)年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260円
野村新エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	9,826円
野村新エマージング債券投信(中国元コース)年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	98,261円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村アジアC B投信(毎月分配型)	982,608円
野村グローバルC B投信(円コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(円コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	984,252円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607円

野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型	982,608円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型	98,261円
野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型	98,261円
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	983,768円
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型	983,672円
野村テンブルトン・トータル・リターン Aコース	983,381円
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261円
野村テンブルトン・トータル・リターン Cコース	983,381円
野村テンブルトン・トータル・リターン Dコース	983,381円
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,262円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,261円
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	983,091円
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898円
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801円
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401円
野村グローバルREITプレミアム（円コース）毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（円コース）年2回決算型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,608円
野村日本高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,415円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,029円

野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547円
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547円
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（ユーロコース）毎月分配型	966円
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）毎月分配型	177,539円
野村通貨選択日本株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	398,357円
野村通貨選択日本株投信（トルコリラコース）毎月分配型	123,377円
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）毎月分配型	626,503円
野村通貨選択日本株投信（中国元コース）毎月分配型	23,859円
野村通貨選択日本株投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型	27,600円
野村通貨選択日本株投信（インドルピーコース）毎月分配型	149,947円
野村通貨選択日本株投信（ロシアルーブルコース）毎月分配型	48,092円
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）年2回決算型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（ユーロコース）年2回決算型	3,114円
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）年2回決算型	132,547円
野村通貨選択日本株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	100,946円
野村通貨選択日本株投信（トルコリラコース）年2回決算型	18,851円
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）年2回決算型	373,897円
野村通貨選択日本株投信（中国元コース）年2回決算型	41,054円
野村通貨選択日本株投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型	14,308円
野村通貨選択日本株投信（インドルピーコース）年2回決算型	63,772円
野村通貨選択日本株投信（ロシアルーブルコース）年2回決算型	13,741円
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451円
ノムラ THE USA Aコース	981,258円
ノムラ THE USA Bコース	981,258円
ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117円
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117円
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資（メキシコペソコース）毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,809円
野村日本ブランド株投資（メキシコペソコース）年2回決算型	9,809円
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,808円
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型	9,808円
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,807円
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,807円
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型	9,805円

野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,805円
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)毎月分配型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)年2回決算型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)年2回決算型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)年2回決算型	9,803円
野村新興国高配当株トリプルウイング ブラジルリアル毎月分配型	9,803円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801円
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801円
グローバル・ストック Aコース	97,953円
グローバル・ストック Bコース	979,528円
グローバル・ストック Cコース	97,953円
グローバル・ストック Dコース	979,528円
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795円
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797円
(年3%目標払出)のむらップ・ファンド(普通型)	98,001円
(年6%目標払出)のむらップ・ファンド(普通型)	98,001円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011円
第1回 野村短期公社債ファンド	3,037,421円
第2回 野村短期公社債ファンド	3,919,169円
第3回 野村短期公社債ファンド	1,371,897円
第4回 野村短期公社債ファンド	1,077,981円
第5回 野村短期公社債ファンド	1,959,729円
第6回 野村短期公社債ファンド	1,077,981円
第7回 野村短期公社債ファンド	686,093円
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261円
第9回 野村短期公社債ファンド	5,094,831円
第10回 野村短期公社債ファンド	391,715円
第11回 野村短期公社債ファンド	1,861,757円
第12回 野村短期公社債ファンド	6,664,982円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	287,434,434円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家転売制限付)	2,050,866,611円
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Lプライス(適格機関投資家専用)	64,931,884円

野村DC運用戦略ファンド	85,180,134円
野村DCテンプレートン・トータル・リターン Aコース	9,818円
野村DCテンプレートン・トータル・リターン Bコース	9,818円
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405円

*は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2020年9月23日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2020年9月23日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
地方債証券	日本円	神奈川県 公募(5年)第66回	200,000,000	200,050,106	
		千葉県 公募平成22年度第9回	100,000,000	100,307,624	
		共同発行市場地方債 公募第90回	100,000,000	100,005,970	
		共同発行市場地方債 公募第92回	190,000,000	190,346,674	
		北九州市 公募(5年)平成27年度第1回	200,000,000	200,018,299	
	小計	銘柄数:5 組入時価比率:25.9%	790,000,000	790,728,673	44.6%
合計			790,728,673		
特殊債券	日本円	日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第126回	70,000,000	70,300,609	
		都市再生債券 財投機関債第49回	50,000,000	50,304,792	
		しんきん中金債券 利付第313回	190,000,000	190,112,161	
	小計	銘柄数:3 組入時価比率:10.2%	310,000,000	310,717,562	17.5%
合計			310,717,562		
社債券	日本円	東海旅客鉄道 第81回社債間限定同順位特約付	100,000,000	100,003,000	
		関西電力 第484回	100,000,000	100,077,511	
		関西電力 第485回	100,000,000	100,297,559	
		東北電力 第456回	170,000,000	170,342,351	
		九州電力 第433回	200,000,000	200,129,985	
	小計	銘柄数:5 組入時価比率:22.0%	670,000,000	670,850,406	37.9%
合計			670,850,406		
合計			1,772,296,641		

(注1)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

2 ファンドの現況

純資産額計算書

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型

2020年10月30日現在

資産総額	346,359,795円
負債総額	5,871,694円
純資産総額（ - ）	340,488,101円
発行済口数	420,969,737口
1口当たり純資産額（ / ）	0.8088円

ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型

2020年10月30日現在

資産総額	1,160,873,606円
負債総額	1,249,423円
純資産総額（ - ）	1,159,624,183円
発行済口数	1,262,437,949口
1口当たり純資産額（ / ）	0.9186円

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型

2020年10月30日現在

資産総額	1,138,835,588円
負債総額	235,401円
純資産総額（ - ）	1,138,600,187円
発行済口数	1,833,206,918口
1口当たり純資産額（ / ）	0.6211円

ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型

2020年10月30日現在

資産総額	379,667,779円
負債総額	413,181円
純資産総額（ - ）	379,254,598円

発行済口数	419,913,457口
1口当たり純資産額（ / ）	0.9032円

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型

2020年10月30日現在

資産総額	454,071,639円
負債総額	92,967円
純資産総額（ - ）	453,978,672円
発行済口数	416,787,014口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0892円

ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型

2020年10月30日現在

資産総額	548,963,947円
負債総額	591,239円
純資産総額（ - ）	548,372,708円
発行済口数	370,195,376口
1口当たり純資産額（ / ）	1.4813円

（参考）野村マネー マザーファンド

2020年10月30日現在

資産総額	3,091,949,210円
負債総額	15,226,044円
純資産総額（ - ）	3,076,723,166円
発行済口数	3,015,769,850口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0202円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

< 更新後 >

(1) 資本金の額

2020年10月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

(2) 会社の機構

(a) 会社の意思決定機構

当社は監査等委員会設置会社であり、会社の機関として株主総会、取締役会のほか代表取締役および監査等委員会を設けております。各機関の権限は以下のとおりです。

株主総会

株主により構成され、取締役・会計監査人の選任・解任、剰余金の配当の承認、定款変更・合併等の重要事項の承認等を行います。

取締役会

取締役により構成され、当社の業務につき意思決定を行います。また代表取締役等を選任し、取締役の職務の執行を監督します。

代表取締役・業務執行取締役

代表取締役を含む各業務執行取締役は、当社の業務の執行を行います。代表取締役は当社を代表いたします。また取締役会により委任された一定の事項について、代表取締役を含む業務執行取締役で構成される経営会議が意思決定を行います。なお、当社は執行役員制度を導入しており、経営会議の構成員には執行役員が含まれます。

監査等委員会

監査等委員である取締役3名以上（但し、過半数は社外取締役）で構成され、取締役の職務執行の適法性および妥当性に関する監査を行うとともに、株主総会に提出する会計監査人の選任・解任・不再任に関する議案の内容や監査等委員である取締役以外の取締役の選任・解任・辞任および報酬等についての監査等委員会としての意見を決定します。

(b)投資信託の運用体制



2 事業の内容及び営業の概況

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は2020年9月30日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	991	31,472,667
単位型株式投資信託	189	830,380
追加型公社債投資信託	14	5,687,903
単位型公社債投資信託	472	1,630,568
合計	1,666	39,621,517

3 委託会社等の経理状況

<更新後>

1. 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。
2. 財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。
3. 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2019年4月1日から2020年3月31日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人の監査を受けております。

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金		1,562	2,626
金銭の信託		45,493	41,524
有価証券		19,900	24,399
前払費用		27	106
未収入金		500	522
未収委託者報酬		25,246	23,936
未収運用受託報酬		5,933	4,336
その他		269	71
貸倒引当金		15	14
流動資産計		98,917	97,509
固定資産			
有形固定資産			
建物	2	320	295
器具備品	2	393	349

無形固定資産		6,438		5,894
ソフトウェア	6,437		5,893	
その他	0		0	
投資その他の資産		18,608		16,486
投資有価証券	1,562		1,437	
関係会社株式	12,631		10,171	
従業員長期貸付金	-		16	
長期差入保証金	235		329	
長期前払費用	22		19	
前払年金費用	2,001		1,545	
繰延税金資産	2,694		2,738	
その他	168		229	
貸倒引当金	-		0	
投資損失引当金	707		-	
固定資産計		25,761		23,026
資産合計		124,679		120,536

区分	注記 番号	前事業年度 (2019年3月31日)		当事業年度 (2020年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
預り金			145		157
未払金			16,709		15,279
未払収益分配金		0		0	
未払償還金		25		3	
未払手数料		7,724		6,948	
関係会社未払金		7,422		7,262	
その他未払金		1,535		1,063	
未払費用	1		11,704		10,290
未払法人税等			1,560		1,564
前受収益			29		26
賞与引当金			3,792		3,985
その他			-		67
流動負債計			33,942		31,371
固定負債					
退職給付引当金			3,219		3,311
時効後支払損引当金			558		572
固定負債計			3,777		3,883
負債合計			37,720		35,254
(純資産の部)					
株主資本					
資本金			86,924		85,270
資本剰余金			17,180		17,180
資本剰余金			13,729		13,729
資本準備金		11,729		11,729	
その他資本剰余金		2,000		2,000	
利益剰余金			56,014		54,360
利益準備金		685		685	
その他利益剰余金		55,329		53,675	
別途積立金		24,606		24,606	

繰越利益剰余金		30,723		29,069	
評価・換算差額等			33		10
その他有価証券評価差額金			33		10
純資産合計			86,958		85,281
負債・純資産合計			124,679		120,536

(2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業収益					
委託者報酬			119,196		115,736
運用受託報酬			21,440		17,170
その他営業収益			355		340
営業収益計			140,992		133,247
営業費用					
支払手数料			42,675		39,435
広告宣伝費			1,210		1,006
公告費			0		-
調査費			30,082		26,833
調査費		5,998		5,696	
委託調査費		24,083		21,136	
委託計算費			1,311		1,342
営業雑経費			5,435		5,823
通信費		92		75	
印刷費		970		958	
協会費		86		92	
諸経費		4,286		4,696	
営業費用計			80,715		74,440
一般管理費					
給料			11,113		11,418
役員報酬		379		109	
給料・手当		7,067		7,173	
賞与		3,666		4,134	
交際費			107		86
旅費交通費			514		391
租税公課			1,048		1,029
不動産賃借料			1,223		1,227
退職給付費用			1,474		1,486
固定資産減価償却費			2,835		2,348
諸経費			10,115		10,067
一般管理費計			28,433		28,055
営業利益			31,843		30,751

		前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
区分	注記 番号	金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	6,538		4,936	
受取利息		0		0	
その他		424		309	
営業外収益計			6,964		5,246
営業外費用					
支払利息	1	1		-	
金銭の信託運用損		489		230	
投資事業組合等評価損		-		146	
時効後支払損引当金繰入額		43		18	
為替差損		34		23	
その他		17		23	
営業外費用計			585		443
經常利益			38,222		35,555
特別利益					
投資有価証券等売却益		20		21	
関係会社清算益	3	29		-	
株式報酬受入益		85		59	
特別利益計			135		81
特別損失					
投資有価証券等評価損		938		119	
関係会社株式評価損		161		1,591	
固定資産除却損	2	310		67	
投資損失引当金繰入額		707		-	
特別損失計			2,118		1,778
税引前当期純利益			36,239		33,858
法人税、住民税及び事業税			10,196		9,896
法人税等調整額			370		34
当期純利益			25,672		23,996

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主 資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金			
						別途 積立金	繰 越 利益 剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	29,876	55,168	86,078

当期変動額									
剰余金の配当							24,826	24,826	24,826
当期純利益							25,672	25,672	25,672
株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	846	846	846
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,723	56,014	86,924

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	11	11	86,090
当期変動額			
剰余金の配当			24,826
当期純利益			25,672
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	21	21	21
当期変動額合計	21	21	868
当期末残高	33	33	86,958

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主 資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	その他利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		別途 積立金	繰 越 利益 剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,723	56,014	86,924
当期変動額									
剰余金の配当							25,650	25,650	25,650
当期純利益							23,996	23,996	23,996
株主資本以外 の項目の当期 変動額(純 額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	1,653	1,653	1,653

当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	29,069	54,360	85,270
-------	--------	--------	-------	--------	-----	--------	--------	--------	--------

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	33	33	86,958
当期変動額			
剰余金の配当			25,650
当期純利益			23,996
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	23	23	23
当期変動額合計	23	23	1,676
当期末残高	10	10	85,281

[重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法</p> <p>(2) その他有価証券 時価のあるもの ... 決算期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。) 時価のないもの ... 移動平均法による原価法</p>								
2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法								
3. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>建物</td> <td>38～50年</td> </tr> <tr> <td>附属設備</td> <td>8～15年</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>20年</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td>4～15年</td> </tr> </table> </p> <p>(2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	建物	38～50年	附属設備	8～15年	構築物	20年	器具備品	4～15年
建物	38～50年								
附属設備	8～15年								
構築物	20年								
器具備品	4～15年								
4. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。</p>								

<p>5 . 消費税等の会計処理方法</p> <p>6 . 連結納税制度の適用</p>	<p>(3) 退職給付引当金 従業員からの退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企業年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企業年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企業年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p> <p>消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当期の費用として処理してまいります。</p> <p>連結納税制度を適用しております。 なお、当社は、「所得税法等の一部を改正する法律」（令和2年法律第8号）において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」（実務対応報告第39号 2020年3月31日）第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日）第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。</p>
---	---

[未適用の会計基準等]

- ・ 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）
- ・ 「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 2020年3月31日）

(1) 概要

収益認識に関する包括的な会計基準であります。収益は、次の5つのステップを適用し認識されません。

ステップ1：顧客との契約を識別する。

ステップ2：契約における履行義務を識別する。

ステップ3：取引価格を算定する。

ステップ4：契約における履行義務に取引価格を配分する。

ステップ5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

(2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

- ・「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日）
- ・「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2019年7月4日）
- ・「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）
- ・「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第19号 2020年3月31日）

(1) 概要

国際的な会計基準の定めとの比較可能性を向上させるため、「時価の算定に関する会計基準」及び「時価の算定に関する会計基準の適用指針（以下「時価算定会計基準等」という。）が開発され、時価の算定方法に関するガイダンス等が定められました。時価算定会計基準等は次の項目の時価に適用されます。

- ・「金融商品に関する会計基準」における金融商品

また「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」が改訂され、金融商品の時価のレベルごとの内訳等の注記事項が定められました。

(2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

- ・「会計方針の開示、会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 2020年3月31日）

(1) 概要

関連する会計基準等の定めが明らかでない場合に、採用した会計処理の原則及び手続きの概要を示すことを目的とするものです。

(2) 適用予定日

2021年3月期の年度末より適用予定であります。

- ・「会計上の見積りの開示に関する会計基準（企業会計基準第31号 2020年3月31日）」

(1) 概要

当年度の財務諸表に計上した金額が会計上の見積りによるもののうち、翌年度の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクがある項目における会計上の見積りの内容について、財務諸表利用者の理解に資する情報を開示することを目的とするものです。

(2) 適用予定日

2021年3月期の年度末より適用予定であります。

[注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (2019年3月31日)	当事業年度末 (2020年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,434百万円	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,296百万円

2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額		2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額	
建物	736百万円	建物	761百万円
器具備品	3,106	器具備品	2,347
合計	3,842	合計	3,109

損益計算書関係

前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 6,531百万円 支払利息 1	1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 4,931百万円
2. 固定資産除却損 器具備品 3百万円 ソフトウェア 307 合計 310	2. 固定資産除却損 器具備品 7百万円 ソフトウェア 59 合計 67
3. 関係会社清算益 関係会社清算益は、関係会社の清算にともなう清算配当です。	

株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2018年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	24,826百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,820円
基準日	2018年3月31日
効力発生日	2018年6月25日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2019年5月15日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	25,650百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,980円

基準日 2019年3月31日
効力発生日 2019年6月28日

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2019年5月15日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額 25,650百万円
配当の原資 利益剰余金
1株当たり配当額 4,980円
基準日 2019年3月31日
効力発生日 2019年6月28日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2020年5月19日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額 23,950百万円
配当の原資 利益剰余金
1株当たり配当額 4,650円
基準日 2020年3月31日
効力発生日 2020年6月30日

金融商品関係

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自らが運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒

されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2019年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	1,562	1,562	-
(2)金銭の信託	45,493	45,493	-
(3)未収委託者報酬	25,246	25,246	-
(4)未収運用受託報酬	5,933	5,933	-
(5)有価証券及び投資有価証券	19,900	19,900	-
その他有価証券	19,900	19,900	-
資産計	98,136	98,136	-
(6)未払金	16,709	16,709	-
未払収益分配金	0	0	-
未払償還金	25	25	-
未払手数料	7,724	7,724	-
関係会社未払金	7,422	7,422	-
その他未払金	1,535	1,535	-
(7)未払費用	11,704	11,704	-
(8)未払法人税等	1,560	1,560	-
負債計	29,974	29,974	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

その他有価証券

譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,562百万円、関係会社株式12,631百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。なお、当事業年度において、非上場株式について1,100百万円（投資有価証券938百万円、関係会社株式161百万円）減損処理を行っております。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	1,562	-	-	-
金銭の信託	45,493	-	-	-
未収委託者報酬	25,246	-	-	-
未収運用受託報酬	5,933	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	19,900	-	-	-
合計	98,136	-	-	-

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

（2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
--	----------	----	----

(1)現金・預金	2,626	2,626	-
(2)金銭の信託	41,524	41,524	-
(3)未収委託者報酬	23,936	23,936	-
(4)未収運用受託報酬	4,336	4,336	-
(5)有価証券及び投資有価証券	24,399	24,399	-
その他有価証券	24,399	24,399	-
資産計	96,823	96,823	-
(6)未払金	15,279	15,279	-
未払収益分配金	0	0	-
未払償還金	3	3	-
未払手数料	6,948	6,948	-
関係会社未払金	7,262	7,262	-
その他未払金	1,063	1,063	-
(7)未払費用	10,290	10,290	-
(8)未払法人税等	1,564	1,564	-
負債計	27,134	27,134	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

 その他有価証券

譲渡性預金及びコマーシャル・ペーパーは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっており

ます。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,437百万円、関係会社株式10,171百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。当事業年度において、非上場株式について2,416百万円（投資有価証券117百万円、関係会社株式2,298百万円）減損処理を行っております。なお、関係会社株式に係る評価損は、過年度に計上しておりました関係会社株式に対する投資損失引当金の戻入益707百万円と相殺し、関係会社株式評価損1,591百万円を特別損失に計上しております。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	2,626	-	-	-
金銭の信託	41,524	-	-	-
未収委託者報酬	23,936	-	-	-
未収運用受託報酬	4,336	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	24,399	-	-	-
合計	96,823	-	-	-

有価証券関係

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1．売買目的有価証券(2019年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2019年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2019年3月31日)

該当事項はありません。

4．その他有価証券(2019年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 株式	-	-	-
小計	-	-	-

貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	19,900	19,900	-
小計	19,900	19,900	-
合計	19,900	19,900	-

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1．売買目的有価証券(2020年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2020年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2020年3月31日)

該当事項はありません。

4．その他有価証券(2020年3月31日)

区分	貸借対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	4,400	4,400	-
コマーシャル・ペーパー	19,999	19,999	-
小計	24,399	24,399	-
合計	24,399	24,399	-

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

退職給付関係

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	21,398 百万円
勤務費用	951
利息費用	179
数理計算上の差異の発生額	1,672
退職給付の支払額	737
過去勤務費用の発生額	71
その他	15
退職給付債務の期末残高	23,551

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	17,373 百万円
期待運用収益	434
数理計算上の差異の発生額	241
事業主からの拠出額	483
退職給付の支払額	579
年金資産の期末残高	17,469

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	20,181 百万円
年金資産	17,469
	2,712
非積立型制度の退職給付債務	3,369
未積立退職給付債務	6,082
未認識数理計算上の差異	5,084
未認識過去勤務費用	220
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,218
退職給付引当金	3,219
前払年金費用	2,001
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,218

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	951 百万円
利息費用	179
期待運用収益	434
数理計算上の差異の費用処理額	598
過去勤務費用の費用処理額	38
確定給付制度に係る退職給付費用	1,255

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	47%
株式	41%
生保一般勘定	12%
その他	0%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	0.7%
退職一時金制度の割引率	0.4%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、197百万円でした。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企業年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	23,551 百万円
勤務費用	1,034
利息費用	154
数理計算上の差異の発生額	138
退職給付の支払額	858
その他	17
退職給付債務の期末残高	23,761

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	17,469 百万円
期待運用収益	436
数理計算上の差異の発生額	393
事業主からの拠出額	566
退職給付の支払額	666
年金資産の期末残高	17,413

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	20,462 百万円
年金資産	17,413
	3,048
非積立型制度の退職給付債務	3,299
未積立退職給付債務	6,347
未認識数理計算上の差異	4,764
未認識過去勤務費用	185
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,766
退職給付引当金	3,311
前払年金費用	1,545
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,766

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	1,034 百万円
利息費用	154
期待運用収益	436
数理計算上の差異の費用処理額	572
過去勤務費用の費用処理額	35
確定給付制度に係る退職給付費用	1,289

(5) 年金資産に関する事項	
年金資産の主な内容	
年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。	
債券	57%
株式	24%
生保一般勘定	12%
生保特別勘定	7%
その他	0%
合計	100%
長期期待運用収益率の設定方法	
年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。	
(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項	
当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎	
確定給付型企業年金制度の割引率	0.6%
退職一時金制度の割引率	0.5%
長期期待運用収益率	2.5%
3. 確定拠出制度	
当社の確定拠出制度への要拠出額は、202百万円でした。	

税効果会計関係

前事業年度末 (2019年3月31日)		当事業年度末 (2020年3月31日)	
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
繰延税金資産	百万円	繰延税金資産	百万円
賞与引当金	1,175	賞与引当金	1,235
退職給付引当金	998	退職給付引当金	1,026
関係会社株式評価減	51	関係会社株式評価減	762
投資有価証券評価減	708	投資有価証券評価減	462
未払事業税	288	未払事業税	285
時効後支払損引当金	172	時効後支払損引当金	177
減価償却超過額	171	減価償却超過額	171
ゴルフ会員権評価減	192	ゴルフ会員権評価減	167
関係会社株式売却損	148	関係会社株式売却損	148
未払社会保険料	82	未払社会保険料	97
その他	633	その他	219
繰延税金資産小計	4,625	繰延税金資産小計	4,754
評価性引当額	1,295	評価性引当額	1,532
繰延税金資産合計	3,329	繰延税金資産合計	3,222
繰延税金負債		繰延税金負債	
その他有価証券評価差額金	15	その他有価証券評価差額金	4
前払年金費用	620	前払年金費用	478
繰延税金負債合計	635	繰延税金負債合計	483
繰延税金資産の純額	2,694	繰延税金資産の純額	2,738

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	
法定実効税率	31.0%	法定実効税率	31.0%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.1%	交際費等永久に損金に算入されない項目	0.0%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	5.6%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	4.4%
タックスヘイブン税制	2.6%	タックスヘイブン税制	2.6%
外国税額控除	0.6%	外国税額控除	0.7%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.3%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.2%
その他	1.3%	その他	0.4%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	29.1%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	29.1%

セグメント情報等

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

関連当事者情報

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,492 (百万円)	持株会社	(被所有) 直接 100%	資産の賃貸借 及び購入等 役員の兼任	資金の借入 (*1)	3,000	短期借入金	-
							資金の返済	3,000		
							借入金利息 の支払	1	未払費用	-

(イ) 子会社等
該当はありません。

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社の 子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託 の募集の取扱 及び売上の取扱 ならびに投資 信託に係る 事務代行の委 託等 役員の兼任	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払(*2)	34,646	未払手数料	6,410

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

- (注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
(*1) 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
(*2) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

該当はありません。

(イ) 子会社等

該当はありません。

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*1)	31,378	未払手数料	5,536
							コマーシャル・ペーパーの購入(*2)	20,000	有価証券	19,999
							有価証券受取利息	0	その他営業外収益	0

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

(*2) コマーシャル・ペーパーの購入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、

ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

1株当たり情報

前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	16,882円89銭	1株当たり純資産額	16,557円31銭
1株当たり当期純利益	4,984円30銭	1株当たり当期純利益	4,658円88銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	25,672百万円	損益計算書上の当期純利益	23,996百万円
普通株式に係る当期純利益	25,672百万円	普通株式に係る当期純利益	23,996百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

< 更新後 >

(1) 受託者

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
野村信託銀行株式会社	35,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律(兼営法)に基づき信託業務を営んでいます。

* 2020年9月末現在

(2) 販売会社

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
野村證券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

* 2020年9月末現在

独立監査人の監査報告書

2020年11月20日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型の2020年3月24日から2020年9月23日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型の2020年9月23日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年11月20日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型の2020年3月24日から2020年9月23日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型の2020年9月23日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年11月20日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型の2020年3月24日から2020年9月23日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型の2020年9月23日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年11月20日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型の2020年3月24日から2020年9月23日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型の2020年9月23日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年11月20日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型の2020年3月24日から2020年9月23日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型の2020年9月23日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年11月20日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 亀井純子
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 伊藤志保
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型の2020年3月24日から2020年9月23日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型の2020年9月23日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2020年6月10日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 亀井 純子指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 櫻井 雄一郎指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 津村 健二郎

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの第61期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2020年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成すること

が適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。